

平成 28 年度第 9 回国立研究開発法人国立がん研究センター

研究倫理審査委員会（築地パネル）会議記録の概要

| | |
|------------------------------------|--|
| 開催日時 | 2016 年 10 月 27 日（木）16:00～18：15 |
| 開催場所 | 国立がん研究センター 築地キャンパス 管理棟 1 階 第 2 会議室 柏キャンパス 先端医療開発センター1 階会議室 |
| 出席委員名 （敬称略、 五十音順、 ※一般の立場） | 内部委員：井垣 弘康、後澤 乃扶子、大江 裕一郎、岡本 渉、河野 隆志、柴田 大朗、 清水 千佳子、田代 志門、寺門 浩之、飛内 賢正、中田 はる佳、藤原 康弘、 松岡 豊 外部委員：倉田 雅子※、堀 正孝※ 欠席委員：伊藤 芳紀、岩崎 基、片野田 耕太、高田 洋平 <u>委員数/全委員数：15/19 名</u> |
| 審議課題：審議結果を含む主な議論の概要 | |
| 研究計画・新規 | 研究計画 2 課題（2 件）について研究実施の妥当性について審議を行った。 |
| 1、（新規審査） | 研究課題番号：2016-127 |
| 研究責任者 | 後藤 悌（中央病院） |
| 研究課題名 | ニボルマブの PK/PD/PGx に基づく適正使用と安全性情報に関する研究 |
| 審議内容 | 新規に研究計画申請された当該課題について、研究者より研究の概要、事前審査における対応が説明された。研究責任者に新たな質問が無いかを確認した上で提出された委員の質問や意見に対する申請者の回答を確認し、それらを踏まえて、研究実施の妥当性について審議した。 |
| 審議結果 | 判定：承認 ※当事者である大江委員、河野委員、藤原委員は、本審議及び採決に参加していない。 |
| 2（新規審査） | 研究課題番号：2016-064 |
| 研究責任者 | 藤元 博行（中央病院） |
| 研究課題名 | ロボット支援前立腺全摘除における Indocyanine Green（ICG）navigated リンパ節郭清に関する探索的臨床研究 |
| 審議内容 | 新規に研究計画申請された当該課題について、研究者より研究の概要、事前審査における対応が説明された。研究責任者に新たな質問が無いかを確認した上で提出された委員の質問や意見に対する申請者の回答を確認し、それらを踏まえて、研究実施の妥当性について審議した。 |
| 審議結果 | 判定：条件付承認 以下への対応確認をもって承認する。 （1）研究計画書の研究資金に関する記載を修正すること。他 ※当事者なし |
| 研究に関する不適切事案に関する報告 | 2016 年 9 月 17 日以降、2016 年 10 月 27 日までに提出された研究に関する不適切事案に関する報告 2 課題（2 件）について審議した。 1 課題目 ・判定：承認 |

| | |
|--|--|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・研究対象者への著しい不利益は認められないため、研究継続について承認する。 ・厚生労働省大臣への報告：必要無 <p>2 課題目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・判定：承認 ・研究対象者への著しい不利益は認められないため、研究継続について承認する。 ・厚生労働省大臣への報告：必要無 |
| 安全性情報に関する報告 | <p>2016年9月17日以降、2016年10月27日（委員会当日）までに予備調査を実施した築地キャンパスからの重篤な有害事象に関する報告4課題（4件）について審議した。</p> <p>判定：4課題（4件）承認。</p> |
| その他の審議事項 | なし。 |
| 報告事項：研究計画の新規・変更申請及び実施状況報告に関する審査・判定・報告、他 | |
| 新規申請 ・迅速審査 | <p>迅速審査により承認された新規申請課題30課題（30件）について報告された。</p> <p>研究責任者名、研究課題名は別紙①参照。</p> |
| 変更申請 ・迅速審査 | <p>迅速審査により審査が行われた変更申請課題42課題（44件）について、全課題が承認された旨が報告された。</p> <p>研究責任者名、研究課題名は別紙②参照。</p> |
| 実施状況報告 ・迅速審査 | <p>迅速審査により審査が行われた実施状況報告課題5課題（5件）について、承認された旨が報告された。</p> <p>研究責任者名、研究課題名は別紙③参照。</p> |
| 実施状況報告 ・決裁のみ | <p>事務局にて審査を不要とする運用規定の適用性について確認し、決裁のみ行った実施状況報告7課題（7件）について報告された。</p> <p>研究責任者名、研究課題名は別紙④参照。</p> |
| 研究終了報告 | <p>終了報告書が1課題（1件）提出され、決裁を終了したことが報告された。</p> <p>研究責任者名、研究課題名は別紙⑤参照。</p> |
| 研究終了報告 ・決裁のみ | <p>終了報告書が5課題（5件）提出され、決裁を終了したことが報告された。</p> <p>研究責任者名、研究課題名は別紙⑥参照。</p> |
| 迅速審査 （他の研究機関からの依頼審査・新規） | なし。 |
| 迅速審査 （他の研究機関からの依頼審査・変更） | なし。 |
| 差し戻し | なし。 |
| その他の事項 | <ul style="list-style-type: none"> ・委員、事務局研修「改正個人情報保護法が医学研究に与える影響について」 |

報告課題 研究計画・新規(迅速審査)

※迅速審査適用条件の「手順書」は、国立がん研究センター研究倫理審査委員会標準業務手順書である。

| 研究課題 番号 | 研究責任者 | | | 研究課題名 | 結果 |
|------------|-----------------|----------------------------|--------|--|----|
| | 所属 | 部署 | 氏名 | | |
| 2016-040 | 先端医療開発 センター | 免疫トランス レーショナルリ サーチ分野 | 西川 博嘉 | ONO-4538第Ⅱ相試験 卵巣がんに対する多施設共同非盲検無作為化試験に おける血球サブセット及びTCRレパトアの測定 | 承認 |
| 2016-044 | 社会と健康研 究センター | 疫学研究部 | 津金 昌一郎 | 日中大規模コホート研究の統合解析によるイソフラボンとがんとの関連を明ら かにするための研究 | 承認 |
| 2016-070 | 東病院 | 薬剤部 | 佐野 慶行 | 気管支鏡検査のための呼吸器内科初診時持参薬確認の実態調査 | 承認 |
| 2016-081 | 中央病院 | 総合内科・歯 科・がん救急科 | 上野 尚雄 | 緩和ケアに資する口腔保湿ジェルの検討 | 承認 |
| 2016-098 | 東病院 | 呼吸器外科 | 坪井 正博 | 臨床腫瘍径1cm以下の肺野末梢型肺癌の臨床病理像 | 承認 |
| 2016-109 | 東病院 | 看護部 | 小林 成光 | 外来で放射線療法を受ける就労がん患者の役割遂行に伴う健康問題と取り組 み | 承認 |
| 2016-121 | 研究所 | 臨床薬理研究 分野 | 濱田 哲暢 | 婦人科がん初代培養細胞を用いた新規治療法の評価 および効果予測因子の探索 | 承認 |
| 2016-130 | 東病院 | 肝胆膵外科 | 後藤田 直人 | 腹腔鏡下膵切除術の安全性に関する検討 ～前向き観察多施設共同研究～ | 承認 |
| 2016-145 | 中央病院 | 呼吸器内科 | 堀之内 秀仁 | 切除不能または再発胸腺癌に対するニボルマブの多施設共同第Ⅱ相試験 (NCCH1505)附随研究 | 承認 |
| 2016-149 | 中央病院 | 泌尿器・後腹膜 腫瘍科 | 原 智彦 | 胚細胞性腫瘍および精巣腫瘍症例の診断、治療経過に関する臨床研究 | 承認 |
| 2016-151 | 中央病院 | 内視鏡科 | 松元 祐司 | 走査型卓上電子顕微鏡を用いた新規細胞検査法に関する共同研究 | 承認 |
| 2016-152 | 中央病院 | 脳脊髄腫瘍科 | 成田 善孝 | JCOG1308C:再発膠芽腫に対する用量強化テモゾロミド+ペバシズマブ逐次併 用療法をペバシズマブ療法と比較する多施設共同ランダム化第Ⅲ相試験 | 承認 |
| 2016-157 | 先端医療開発 センター | 免疫療法開発 分野(柏) | 中面 哲也 | 術前化学放射線療法もしくは術前化学療法施行後の下部直腸がん切除検体と 手術単独の下部直腸がん切除検体を用いた免疫組織化学染色法によるがん 局所の免疫応答ならびにミスマッチ修復タンパク発現の評価とそれらの治療効 果との関連についての検討 | 承認 |
| 2016-162 | 中央病院 | 放射線治療科 | 伊丹 純 | 頸部食道癌化学放射線療法後の再発形式に関する後ろ向き研究 | 承認 |
| 2016-165 | 社会と健康研 究センター | 疫学研究部 | 津金 昌一郎 | 食事由来の炎症能と血中高感度CRP濃度および大腸腺腫の関連に関する研 究 | 承認 |
| 2016-166 | 中央病院 | 検診部門 | 松田 尚久 | 国立がん研究センターにおけるがん検診モダリティの有効性評価に関する研 究 | 承認 |

報告課題 研究計画・新規(迅速審査)

※迅速審査適用条件の「手順書」は、国立がん研究センター研究倫理審査委員会標準業務手順書である。

| 研究課題 番号 | 研究責任者 | | | 研究課題名 | 結果 |
|------------|------------|---------------|--------|--|----|
| | 所属 | 部署 | 氏名 | | |
| 2016-170 | 中央病院 | 血液腫瘍科 | 小林 幸夫 | 骨髄系腫瘍におけるcancer panelの構築を目的とした分子遺伝学的検索 | 承認 |
| 2016-171 | 東病院 | 乳腺・腫瘍内科 | 古川 孝広 | HER2陰性転移・再発乳がん患者を対象にエリブリンとS1のhealth-related quality of life(HRQoL)を比較するランダム化第Ⅲ相試験 | 承認 |
| 2016-174 | 東病院 | 肝胆膵外科 | 小西 大 | 膵がん切除後の補助化学療法における塩酸ゲムシタビン療法とS-1療法の第Ⅲ相比較試験(JASPAC 01)の附随研究-膵がん切除例における補助化学療法の効果予測因子および予後因子に関する研究 | 承認 |
| 2016-175 | 東病院 | 消化管内科 | 坂東 英明 | 「切除可能局所進行直腸癌を対象とした、術前化学放射線療法後の逐次治療としてのニボルマブ単独療法の安全性・有効性・proof-of-concept (POC)を検討する多施設共同臨床第Ⅰb/Ⅱ相試験」に付随するバイオマーカーの探索研究 | 承認 |
| 2016-176 | 東病院 | 消化管内科 | 坂東 英明 | 術前化学放射線療法および術後補助化学療法の実施状況・安全性と、術後のQuality of life (QOL)および排便・排尿・性功能障害、長期予後に関する観察研究 | 承認 |
| 2016-177 | 先端医療開発センター | 免疫療法開発分野(柏) | 中面 哲也 | 婦人科がんにおける個別化腫瘍免疫療法開発を目指した患者由来腫瘍のin vivoモデルの構築と腫瘍浸潤リンパ球の基礎的検討 | 承認 |
| 2016-180 | 東病院 | 先端医療科 | 久保木 恭利 | 「切除不能・再発結腸・直腸癌患者を対象としたBBI608とPembrolizumabの同時併用療法第Ⅰb/Ⅱ相臨床試験」に付随するバイオマーカーの探索研究 | 承認 |
| 2016-182 | 研究所 | 創薬臨床研究分野 | 本田 一文 | Plasma-based markers for early detection of pancreatic cancer | 承認 |
| 2016-185 | 中央病院 | 総合内科・歯科・がん救急科 | 上野 尚雄 | 術後頭頸部がんサバイバーの口腔機能状態および口腔関連の諸問題とその対処における質的研究 | 承認 |
| 2016-189 | 東病院 | 呼吸器外科 | 坪井 正博 | 肺癌新分類第8版の妥当性の検討—画像と病理の対比— | 承認 |
| 2016-193 | 東病院 | 肝胆膵外科 | 杉本 元一 | 膵頭十二指腸切除および膵体尾部切除における膵漏予測と対策の検討 | 承認 |
| 2016-196 | 東病院 | 肝胆膵外科 | 高橋 進一郎 | 膵癌術後残膵再発に対する残膵全摘術の意義に関する後方視的検討 | 承認 |
| 2016-200 | 中央病院 | 看護部 | 堀口 沙希 | AYA世代の希少がん患者の苦痛に関する後方視的実態調査 | 承認 |
| 2016-207 | 中央病院 | 小児腫瘍科 | 青木 由貴 | 小児再発・難治リンパ系腫瘍に対するボルテゾミブを含む多剤併用療法の後方視的研究 | 承認 |

報告課題 研究計画・変更(迅速審査)

※迅速審査適用条件の「手順書」は、国立がん研究センター研究倫理審査委員会標準業務手順書である。

| 研究課題 番号 | 研究責任者 | | | 研究課題名 | 結果 |
|------------|-------------|----------|--------|--|----|
| | 所属 | 部署 | 氏名 | | |
| 2004-033 | 研究所 | 分子病理分野 | 金井 弥栄 | ヒト多段階発がん過程におけるDNAメチル化の変化に関する研究 | 承認 |
| 2005-077 | 中央病院 | 病理・臨床検査科 | 平岡 伸介 | ヒト多段階発がん過程における宿主免疫の役割に関する研究 | 承認 |
| 2006-054-2 | 東病院 | 消化管内視鏡科 | 矢野 友規 | JCOG0508 粘膜下層浸潤臨床病期Ⅰ期(T1N0M0)食道癌に対する内視鏡的粘膜切除術(EMR)と化学放射線併用治療の有効性に関する非ランダム化検証的試験 | 承認 |
| 2008-121 | 企画戦略局(築地) | 企画戦略局 | 藤原 康弘 | 術前化学療法、原発巣手術施行後、病理学的に腫瘍が残存している乳がん患者を対象とした術後補助療法におけるcapecitabine単独療法の検討 -Ⅲ相比較試験- | 承認 |
| 2009-096 | 中央病院 | 乳腺・腫瘍内科 | 田村 研治 | GOG-0213 プラチナ感受性の再発卵巣癌、原発性腹膜癌および卵管癌に対する二次的腫瘍減量手術の有効性、およびカルボプラチンとパクリタキセル(またはゲムシタピン)の併用療法にペバシズマブを併用維持療法として使用した場合の有効性を検討するランダム化Ⅲ相比較臨床試験 | 承認 |
| 2009-146-2 | 東病院 | 大腸外科 | 伊藤 雅昭 | JCOG0903 臨床病期Ⅱ/Ⅲ肛門管扁平上皮癌に対するS-1+MMCを同時併用する根治的放射線療法の臨床Ⅰ/Ⅱ相試験 | 承認 |
| 2010-025 | 中央病院 | 乳腺・腫瘍内科 | 田村 研治 | 乳がん術前化学療法の有用性を予測するバイオマーカーの探索的研究 | 承認 |
| 2010-031 | 中央病院 | 遺伝子診療部門 | 吉田 輝彦 | 多層的疾患オミックス解析に基づくがんの創薬標的の網羅的探索を目指した研究 | 承認 |
| 2010-208 | 東病院 | 消化管内視鏡科 | 金子 和弘 | JCOG1009/1010 未分化型早期胃癌に対する内視鏡的粘膜下層剥離術の適応拡大に関する非ランダム化検証的試験 | 承認 |
| 2011-201 | 東病院 | 呼吸器内科 | 後藤 功一 | 小細胞肺癌の網羅的ゲノム解析による新たな治療標的の探索を目指した研究 | 承認 |
| 2011-218 | 中央病院 | 病理・臨床検査科 | 平岡 伸介 | がんワクチン療法開発支援を目指した、腫瘍細胞の HLA-Class I 発現評価の標準化に関する研究 | 承認 |
| 2012-021 | 中央病院 | 大腸外科 | 金光 幸秀 | JCOG1007 治癒切除不能進行大腸癌に対する原発巣切除の意義に関するランダム化比較試験 | 承認 |
| 2012-022 | 東病院 | 大腸外科 | 伊藤 雅昭 | | 承認 |
| 2012-094 | 中央病院 | 乳腺・腫瘍内科 | 清水 千佳子 | アンシラサイクリンおよびタキサン系の前治療歴を有するホルモン受容体陰性かつHer2過剰発現を有さない(トリプルネガティブ)切除不能進行・再発乳癌患者に対するカルボプラチン・S-1併用療法phaseⅡ試験 | 承認 |
| 2012-114 | 社会と健康研究センター | 疫学研究部 | 津金 昌一郎 | 筑西地域における加齢黄斑変性、緑内障、糖尿病網膜症等の眼科疾患のリスク要因と一次予防対策解明のための分析疫学研究 | 承認 |
| 2012-244 | 中央病院 | 大腸外科 | 金光 幸秀 | JCOG1107 治癒切除不能進行大腸癌の原発巣切除における腹腔鏡下手術の有用性に関するランダム化比較Ⅲ相試験 | 承認 |
| 2012-245 | 東病院 | 大腸外科 | 伊藤 雅昭 | | 承認 |
| 2012-246 | 中央病院 | 婦人腫瘍科 | 石川 光也 | JCOG1101 腫瘍径2cm以下の子宮頸癌 IB1期に対する準広汎子宮全摘術の非ランダム化検証的試験 | 承認 |

報告課題 研究計画・変更(迅速審査)

※迅速審査適用条件の「手順書」は、国立がん研究センター研究倫理審査委員会標準業務手順書である。

| 研究課題 番号 | 研究責任者 | | | 研究課題名 | 結果 |
|------------|------------|-------------|--------|---|----|
| | 所属 | 部署 | 氏名 | | |
| 2012-360 | 中央病院 | 乳腺・腫瘍内科 | 田村 研治 | ホルモン受容体陽性転移・再発乳がんに対するタモキシフェンのCYP2D6 遺伝子型に基づく個別化投薬と固定用量の比較研究 | 承認 |
| 2013-032 | 研究所 | 希少がん研究分野 | 大木 理恵子 | がん抑制遺伝子p53を標的とした癌診断、癌治療薬の開発 | 承認 |
| 2013-034 | 東病院 | 大腸外科 | 伊藤 雅昭 | 肛門近傍の局所進行下部直腸癌に対する術前FOLFOX療法の治療反応性予測に関する研究 | 承認 |
| 2013-049 | 東病院 | 頭頸部外科 | 篠崎 剛 | 進行中咽頭側壁癌の治療後嚥下機能障害に関する研究 | 承認 |
| 2013-097 | 東病院 | 肝胆膵内科 | 高橋 秀明 | 膵腺房細胞癌の背景と切除不能・再発症例に対する化学療法に関する多施設後ろ向き研究 | 承認 |
| 2013-107 | 中央病院 | 造血幹細胞移植科 | 福田 隆浩 | 持続する発熱性好中球減少症に対する従来型の経験的抗真菌治療とD-indexに基づく早期抗真菌治療の無作為割付比較試験(CEDMIC trial) (日本FN研究会 第6次研究) | 承認 |
| 2013-142 | 中央病院 | 血液腫瘍科 | 小林 幸夫 | B cell腫瘍におけるNFκB関連染色体一次構造異常、および臨床病理学的検討 | 承認 |
| 2013-303 | 中央病院 | 遺伝子診療部門 | 吉田 輝彦 | 家族性・若年性のがん及び遺伝性腫瘍に関する診断と研究 | 承認 |
| 2014-045 | 研究所 | 遺伝医学研究分野 | 前佛 均 | CYP2D6遺伝子型と術前タモキシフェン治療効果の関係を解明する前向き臨床研究 | 承認 |
| 2014-097 | 先端医療開発センター | 免疫療法開発分野(柏) | 中面 哲也 | glypican-3ペプチド特異的ips細胞由来T細胞療法の開発に関する共同研究 | 承認 |
| 2014-236 | 研究所 | 造血器腫瘍研究分野 | 北林 一生 | IDH1変異を有するモデル評価系の作出と新規薬剤感受性の試験 | 承認 |
| 2014-240 | 中央病院 | 造血幹細胞移植科 | 藤 重夫 | アグレッシブATL前向きコホート研究 多施設共同前方視的観察研究 | 承認 |
| 2014-378 | 中央病院 | 放射線治療科 | 伊丹 純 | 子宮頸癌根治的放射線治療における組織内照射併用腔内照射の第I/II相試験 | 承認 |
| 2014-380 | 先端医療開発センター | 先端医療開発センター | 落合 淳志 | 消化管間質腫瘍(GIST)におけるタンパク質発現と遺伝子変異に関する研究 | 承認 |
| 2015-002 | 東病院 | 消化管内科 | 設楽 紘平 | RAS遺伝子(KRAS/NRAS遺伝子)野生型で化学療法未治療の切除不能進行再発大腸癌患者に対するmFOLFOX6 + ベバシズマブ併用療法とmFOLFOX6 + パニツムマブ併用療法の有効性及び安全性を比較する第III相無作為化比較試験における治療感受性、予後予測因子の探索的研究 | 承認 |
| 2015-101 | 研究所 | 腫瘍免疫研究分野 | 前田 優香 | 悪性黒色腫を含む固形がん局所・末梢における免疫抑制機構の解明 | 承認 |
| 2015-135 | 東病院 | 薬剤部 | 川澄 賢司 | 固形癌患者での好中球減少症に対するフィルグラスチムバイオシミラーの有効性の検討 | 承認 |
| 2015-144 | 東病院 | 看護部 | 角甲 純 | 進行がん患者の呼吸困難に対する送風の有効性についての無作為化比較試験 | 承認 |
| 2015-198 | 東病院 | 呼吸器外科 | 坪井 正博 | 非小細胞肺癌手術適応症例に対する周術期hANP投与の多施設共同ランダム化第II相比較試験 | 承認 |

報告課題 研究計画・変更(迅速審査)

※迅速審査適用条件の「手順書」は、国立がん研究センター研究倫理審査委員会標準業務手順書である。

| 研究課題 番号 | 研究責任者 | | | 研究課題名 | 結果 |
|------------|-------|---------|--------|--|----|
| | 所属 | 部署 | 氏名 | | |
| 2015-203 | 東病院 | 乳腺・腫瘍内科 | 佐々木 政興 | HER2陽性の進行・再発乳癌に対するペルツスマブ再投与の有用性を検証する 第Ⅲ相臨床研究 - ペルツスマブ再投与試験 - | 承認 |
| 2015-204 | 中央病院 | 呼吸器内科 | 大江 裕一郎 | JCOG1404/WJOG8214L: EGFR遺伝子変異陽性進行非扁平上皮非小細胞肺癌 に対するゲフィチニブ単剤療法とゲフィチニブにシスプラチン+ペメトレキセド を途中挿入する治療とのランダム化比較試験 | 承認 |
| 2015-214 | 中央病院 | 薬剤部 | 西淵 由貴子 | 同種造血幹細胞移植後患者における長期フォローアップ 服薬管理の向上を目指した薬剤師の取り組みに関する事前調査~患者対象ア ンケート調査~ | 承認 |
| 2015-249 | 中央病院 | 乳腺・腫瘍内科 | 温泉川 真由 | JGOG3016A1卵巣漿液性腺癌の病理組織細分類に基づく治療個別化の探索 | 承認 |
| 2015-285 | 東病院 | 乳腺・腫瘍内科 | 秋元 哲夫 | JCOG1408: 臨床病期IA期非小細胞肺癌もしくは臨床的に原発性肺癌と診断さ れた3 cm以下の孤立性肺腫瘍(手術不能例・手術拒否例)に対する体幹部定 位放射線治療のランダム化比較試験 | 承認 |
| 2016-050 | 東病院 | 乳腺・腫瘍内科 | 秋元 哲夫 | 切除不能、局所療法不適の肝細胞癌に対する陽子線治療の多施設共同臨床 試験 | 承認 |
| 2016-055 | 中央病院 | 肝胆膵内科 | 坂本 康成 | 膵神経内分泌腫瘍に対するストレプトゾシンの安全性と有効性の検討 | 承認 |

報告課題 実施状況報告(迅速審査)

※迅速審査適用条件の「手順書」は、国立がん研究センター研究倫理審査委員会標準業務手順書である。

| 研究課題 番号 | 研究責任者 | | | 研究課題名 | 結果 |
|------------|-------------------|------------------|--------|--|----|
| | 所属 | 部署 | 氏名 | | |
| 2003-069 | 中央病院 | 乳腺・腫瘍内科 | 温泉川 真由 | GOG#175 早期卵巣癌に対するカルボプラチン(AUC6)とパクリタキセル175mg/m ² 21日間隔3サイクル後低用量パクリタキセル40mg/m ² /週投与群とカルボプラチン(AUC6)とパクリタキセル175mg/m ² 21日間隔3サイクル後経過観察群との無作為比較第Ⅲ相試験 | 承認 |
| 2006-011 | 中央病院 | 骨軟部腫瘍・リハビリテーション科 | 中馬 広一 | 化学療法既治療例の進行・再発・転移性Ewing肉腫/PNETに対するイリノテカン・シスプラチン併用療法の臨床第Ⅱ相試験 | 承認 |
| 2010-207 | 中央病院 | 内視鏡科 | 齋藤 豊 | JCOG1009/1010 未分化型早期胃癌に対する内視鏡的粘膜下層剥離術の適応拡大に関する非ランダム化検証的試験 | 承認 |
| 2011-226 | がん予防・検診 研究センター | 検診研究部 | 濱島 ちさと | 胃内視鏡検診の有効性評価に関する比較対照試験 | 承認 |
| 2013-049 | 東病院 | 頭頸部外科 | 篠崎 剛 | 進行中咽頭側壁癌の治療後嚥下機能障害に関する研究 | 承認 |

報告課題 実施状況報告(組織長及び理事長の確認のみ)

| 研究課題 番号 | 研究責任者 | | | 研究課題名 |
|------------|-------------------|-------------------|------------|--|
| | 所属 | 部署 | 氏名 | |
| 2003-055 | 社会と健康研究 センター | 疫学研究部 | 津金 昌一 郎 | 多目的コホートにおける血液を用いた大腸がんのコホート内症例・対照研究 |
| 2004-033 | 研究所 | 分子病理分野 | 金井 弥栄 | ヒト多段階発がん過程におけるDNAメチル化の変化に関する研究 |
| 2012-114 | がん予防・検診 研究センター | がん予防・検診研 究センター | 津金 昌一 郎 | 筑西地域における加齢黄斑変性、緑内障、糖尿病網膜症等の眼科疾患のリス ク要因と一次予防対策解明のための分析疫学研究 |
| 2013-032 | 研究所 | 希少がん研究分 野 | 大木 理恵 子 | がん抑制遺伝子p53を標的とした癌診断、癌治療薬の開発 |
| 2013-142 | 中央病院 | 血液腫瘍科 | 小林 幸夫 | B cell腫瘍におけるNFkB関連染色体一次構造異常、および臨床病理学的検討 |
| 2014-033 | 東病院 | 呼吸器内科 | 杉山 栄里 | 若年者肺癌の分子生物学的、臨床病理学的特徴に関するレトロスペクティブ研 究 |
| 2014-097 | 先端医療開発 センター | 免疫療法開発分 野(柏) | 中面 哲也 | glypican-3ペプチド特異的ips細胞由来T細胞療法の開発に関する共同研究 |

報告課題 終了報告(迅速審査)

| 研究課題 番号 | 研究責任者 | | | 研究課題名 | 結果 |
|------------|-------|-----|--------|--|----|
| | 所属 | 部署 | 氏名 | | |
| 2014-371 | 東病院 | 薬剤部 | 小林 美沙樹 | 亜全胃温存腓頭十二指腸切除術施行患者におけるインチンコウトウの術前減黄効果の検討 | 承認 |

報告課題 終了報告(組織長及び理事長の確認のみ)

| 研究課題 番号 | 研究責任者 | | | 研究課題名 |
|------------|-------------------|------------------|--------|--|
| | 所属 | 部署 | 氏名 | |
| 2003-069 | 中央病院 | 乳腺・腫瘍内科 | 温泉川 真由 | GOG#175 早期卵巣癌に対するカルボプラチン(AUC6)とパクリタキセル175mg/m ² 21日間隔3サイクル後低用量パクリタキセル40mg/m ² /週投与群とカルボプラチン(AUC6)とパクリタキセル175mg/m ² 21日間隔3サイクル後経過観察群との無作為比較第Ⅲ相試験 |
| 2010-128 | 研究所 | 分子細胞治療研究分野 | 落谷 孝広 | 乳癌におけるRPN2発現の検討 |
| 2013-257 | 早期・探索臨床研究センター(築地) | トランスレーショナルリサーチ分野 | 濱田 哲暢 | 乳癌におけるマスマージング技術を用いた組織内薬物動態解析の検討 |
| 2014-033 | 東病院 | 呼吸器内科 | 杉山 栄里 | 若年者肺癌の分子生物学的、臨床病理学的特徴に関するレトロスペクティブ研究 |
| 2014-301 | 中央病院 | 骨軟部腫瘍・リハビリテーション科 | 川井 章 | 骨外性骨肉腫の治療成績に関する国際共同多施設臨床研究 |